

計画的な家庭学習

○児童生徒に見通しをもたせるために、学習計画表等を活用

例) 1週間単位の学習計画表(「改訂版 令和2年家庭学習計画と生活の記録」参照)、「運動取組カード」等
※課題のねらいや今後の学習での活用の見通しなども併せて伝えることで児童生徒の意欲を高める。

○年間指導計画等を基に、児童生徒が家庭で取り組める学習内容・活動を精選

例) 教科書等を活用した調べ学習や工作、既習内容に基づく発展的な学習等

○家庭学習での取組みを学校再開後の授業に活用

例) 教科書を読んだ疑問や感想をまとめ単元導入に活用、調べ学習を活用した授業実施、家庭学習での成果物を年間の評価の参考資料として蓄積等

学習状況の把握とフィードバック

学習評価は、①教師の授業改善 ②児童生徒の学習改善に生かされるものという視点が大切です。

○学習状況の把握

例) 課題の提出(登校日等)による確認、個別の家庭連絡による確認等

○フィードバック

例) 登校日等を活用したワンポイント解説、提出物のコメント付きの返却(次回登校日)等
※児童生徒の取組みの共有として、児童生徒のプリント・ノートへの記述等をまとめ、学校再開後の授業で活用することも考えられる。

ICTの活用

○Web上のコンテンツ等の活用

例) Webを用いて学習できるサイトの紹介(「(参考) Webサイトの紹介」参照)
問題データベース(東京書籍)の活用等

○各校で作成した資料の学校間共有(OOPENフォルダの活用)

各校で作成した教材や計画表等を指定のOPENフォルダに保存し、自由に活用できるようにする。

臨時休業中の家庭学習を充実させるためには、児童生徒が使用している教科書を活用してできる家庭学習や児童生徒の興味関心に基づく家庭学習を進める必要があります。ここでは2つのサイトの内容を簡単に紹介しますので参考にして下さい。

文部科学省「子どもの学び応援サイト」



このサイトには校種・教科別に「教師向けの資料」や「教科書に基づく資料」、「その他活用できる動画・ワークシート等」がまとめられています。使用している教科書会社へのリンクもあり、**教科書を活用してできる家庭学習**を考える参考になります。また、さまざまな動画もあり、**児童生徒の興味関心に基づく家庭学習**を進めるための手がかりともなります。

国語で行える工夫例

- 「話すこと・聞くこと」の学習については、教科書に掲載されている教材を基本とした上で、例えば、スピーチやプレゼンテーション、インタビュー、話し合いなどの内容や構成、表現の仕方などについて考え、自分が話したり聞いたりするために大切なことをノートにまとめたり、知りたいことや関心のある話題についてインタビューメモやスピーチメモを作成したりする。その際、テレビやラジオ、インターネットなどの音声や動画を視聴して、実際に練習してみることも考えられる。
- 「書くこと」の学習については、教科書に掲載されている教材を基本とした上で、例えば、日々の出来事などを書いたり、詩や物語をつくらしたりする。また、関心のある事柄につ

各教科で行える工夫例
(小学校国語より抜粋)

教科別単元・領域別リンク先一覧

岡山県総合教育センター 「臨時休校中の家庭学習支援」リンク集



このサイトには校種・教科別にリンクがまとめられています。また、過去に県教育庁義務教育課から出されている「学習到達度確認テスト」「たしかめ・トライシート」などのページにもリンクしており、**補充用プリントの入手**に役立ちます。